

漁海況情報第3報 (2011年12月15日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

表面水温は平年並み。100m深は県北中部の142°～142°50′で高め、県南部の142°30′以東で低めとなっている。

水産庁漁業調査船「照洋丸」及び独立行政法人水産総合研究センターの協力のもとに実施した本県海域の海洋観測結果についてお知らせします。

本県沿岸から沖合の表面水温は、13～15℃台となっており、平年並みとなっています。

100m 深水温については、10～14℃台となっており、気仙沼沖（38°50′N）及び雄勝沖合（38°30′N）の142°～142°50′Eで平年よりも1℃高め、亘理沖合（38°N）の142°30′～143°10′Eでは平年より1～2℃低めとなっています。[P1.水温水平分布図.水温平年偏差図]

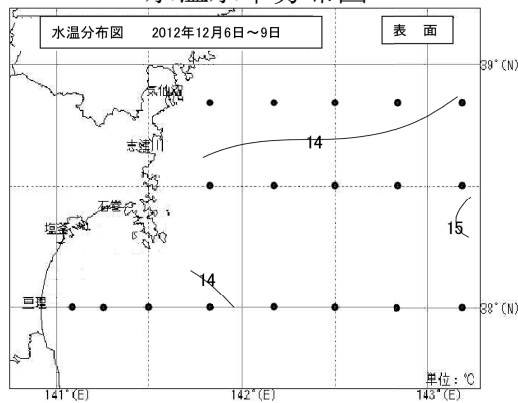
水温鉛直断面図をみると、全体的に200m以浅の等温線の間隔が先月よりも広がっています。雄勝沖合（38°30′N）は沖合からの暖水の波及により100m付近まで14～15℃の水温となっています。[P2.水温鉛直断面図]

東北海域の表面水温の分布について、本県沿岸は14～15℃台の水温となっており、沖合からの暖水の波及がみられています。[P2.東北海域の海況図：(社)漁業情報サービスセンター]

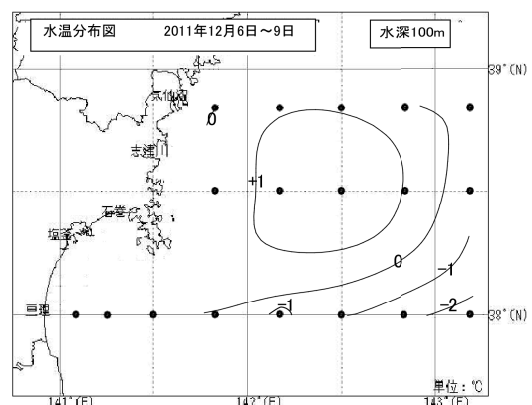
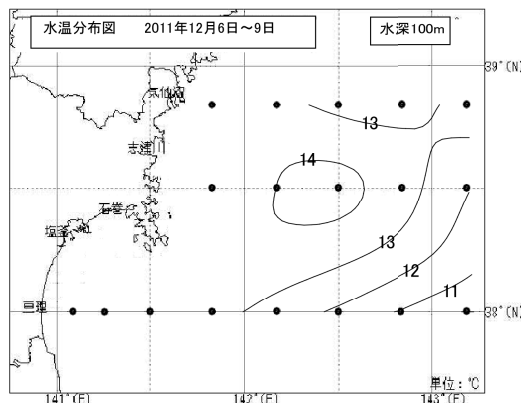
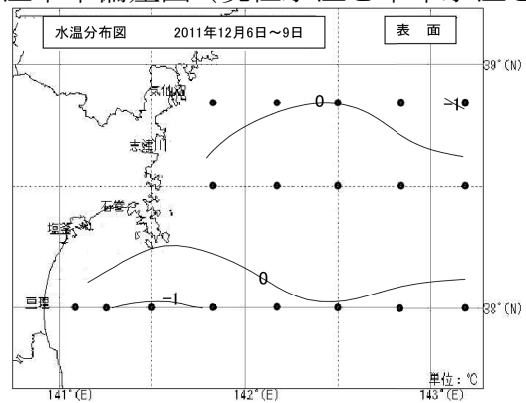
12月上旬の定地水温は、江島で平年並となっています。なお、歌津と田代島の定置水温は休止中です。[P3.定地海洋観測結果]

底層水温について、今回も前月同様、1000mまで観測しています。[P3.底層水温図]

・水温水平分布図

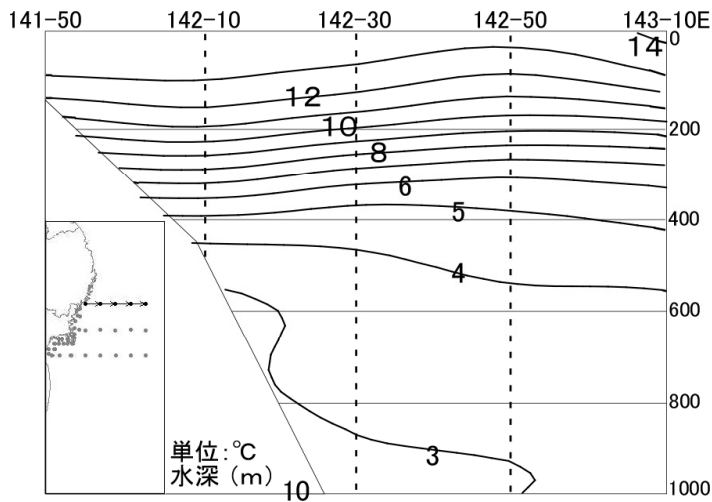


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

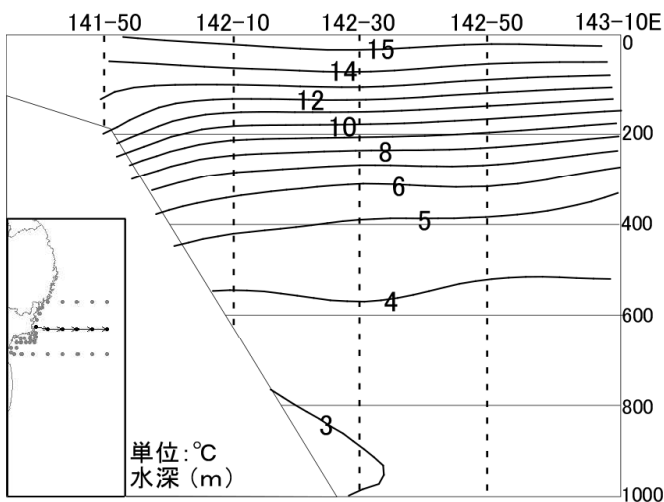


・水温鉛直断面図

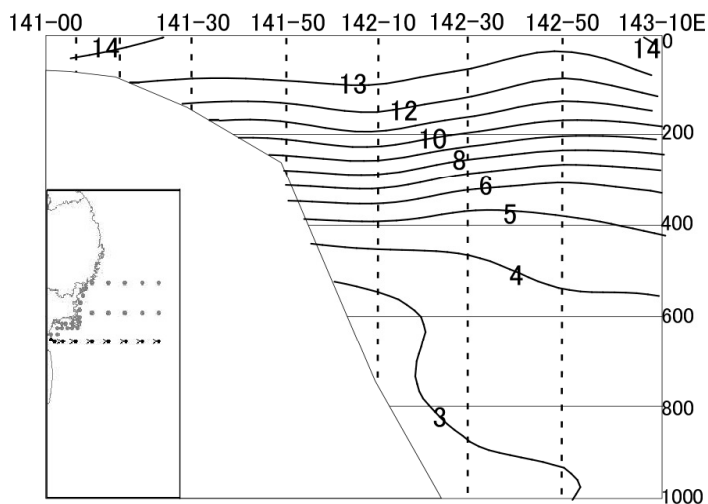
39° Nライン (気仙沼沖合ライン)



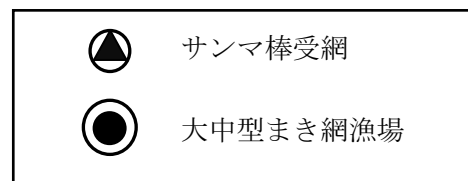
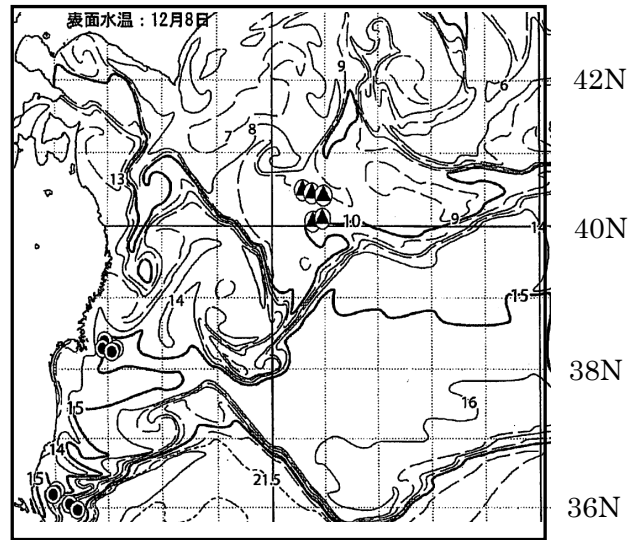
38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)



38° Nライン (巨理沖合ライン)



・2011年12月9日の東北海道の海況(表面水温)
(社) 漁業情報サービスセンター

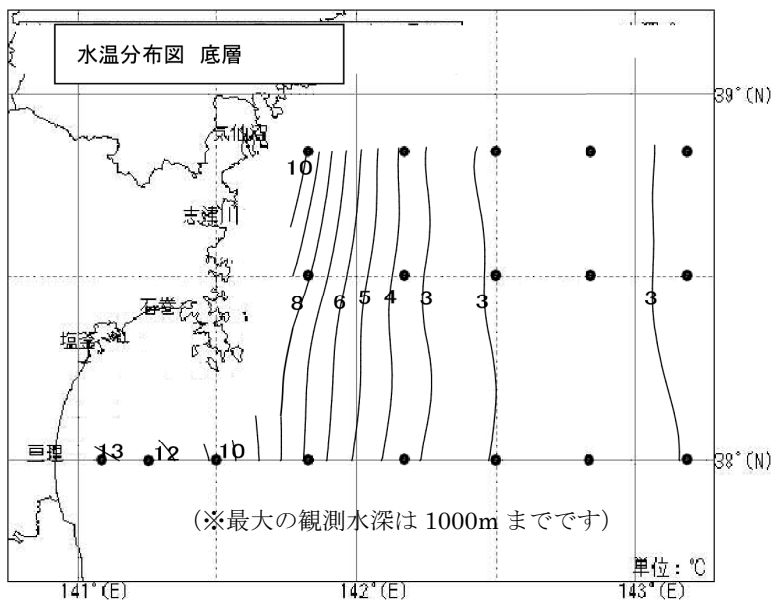


・定地海洋観測結果 (°C)

	12月上旬 (平年比)	平年差	前年差
歌津	観測中断中	-	-
江島	13.0 (平年並み)	-0.6	-2.0
田代島	観測中断中	-	-

・底層水温図

・海底直上水温(2011年12月6~9日)



2. 調査船運航状況

拓 洋 丸	
12月19日 ~ 21日	沿岸定線調査
12月26日 ~ 27日	マコガレイ産卵場調査

翠 皓(東北大学から借用)	
12月19日 ~ 21日	浅海定線調査